



～「心のアンケート」を実施します～

12月5日(月)～9日(金)の期間に、「心のアンケート」を実施します。このアンケートは、熊本県内のすべての公立学校に在籍する児童生徒を対象に、「熊本県いじめ防止基本方針」に基づき、「いじめの防止、いじめの早期発見・早期解決など」を目的に毎年実施されるものです。本校では、いじめ防止の取組の一環として、「心のアンケート」を含め、いじめに関するアンケートを年4回実施することで、「いじめられた」「いじめを見た」という内容はもちろん「気になることがある」「嫌なことがあった」など、子どもの声(悩みや苦しみなど)がいち早く担任に届くようにしています。アンケート実施後、気になる回答があった場合は、どんなささいな兆候であっても、いじめではないかとの疑いをもって、早期に対応し、全児童生徒が安心して楽しい学校生活を送ることができるように努めてまいります。

生徒指導だよりの裏面には、「子どものサイン発見チェックシート(家庭用)」(熊本県教育委員会作成)を掲載しています。ご家庭でも子どもさんの様子を観察され、気になることなどがありましたら、学校までご相談ください。

～秋休み 教員も学びました～

秋休み中に、第2回校内いじめ防止職員研修を行いました。今年度は、研修の後半に、教育庁 教育情報化室指導主事城井順一様を講師としてお招きし、「子どものスマホや情報端末の安全な利用と学校での取り組み」についてお話をいただきました。本校で発生する生徒指導事案の4割以上が、SNSなどに関するトラブルです。城井先生からは、大人の知らないところで繋がってしまう環境が、子どもたちの暮らしの中に潜んでいることや、デジタル社会を生きていく子どもたちに、インターネットやスマートフォンなどのデジタル機器やSNSなどのコミュニケーションツールを「賢く使う知識」「ルールを守って使える健全な心」

「安全に利用するための危機管理意識」を育てることが大切とお話がありました。また、教師が情報モラルに関する知識を常にアップデートしておくことが必要ということも学び、子どもたちを指導していくうえでのヒントをたくさんいただくことができ、とても有意義な研修となりました。

今後、情報モラル教育を進めていくためには、家庭との連携が必要です。ご家庭ができることとして3つ挙げています。この機会に、インターネットやスマートフォンの使用について、お子さんと一緒に話し合っただけいたらと思います。



～ご家庭ができること★3～

- フィルタリングをかける。
- ルールや約束を決める。
- 子どもさんの興味に関心をもって、コミュニケーションを図る。

<参考サイト> QRコードが読み込みにくい場合は、直接検索していただくをご覧ください。

スマホ時代の子育て
(低年齢層の子供の保護者向け) 内閣府



情報化時代の新たな問題を考えるための教材等
○保護者のための情報モラル教室 文科省



～「安全教室」を実施～ インターネットに関するトラブルを未然に防ごう

11月の全校集会では、一般学級の高等部・中学部(一部)の生徒を対象に「安全教室」を実施しました。子どもたちが安全にインターネットに関わることができるよう、荒尾警察署の生活安全課の北野様を講師としてお招きし、ネット詐欺や性犯罪から身を守る方法についてお話をいただきました。自分でも気づかないうちに加害者にも被害者にもなってしまうネット社会。安全教室後、子どもたちからは、「ネットで買い物をすることがあるので気を付けたい」「安全なサイトと危険なサイトの見分け方が分からないので、親に尋ねながら使いたい」などの感想が聞かれ、インターネットとどのように関わっていくか、一人ひとりが考えていくきっかけとなりました。



- あ 会わないで!(知らない人と)
- と 撮らないで!(自分の裸を)
- が 画像を送らないで!
- こ 個人情報のをせないで!
- わ 悪口を書き込まないで!
- い いじめないで!

